

風流印字

●発行 (株)和歌山印刷所

■本社

〒640-8412 和歌山市狐島609-9

TEL.073-451-4111 FAX.073-452-2631

■東京営業所

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-6-2 日本ビル3階

TEL.03-6658-8440 FAX.03-6658-8441

●発行年月日 2021年6月1日

今年は梅雨入りが早いですね。雨でも気分を上げていきましょう！

こんにちは！和歌山印刷所、通称「わいん」です。

開催まで70日を切った「全国高等学校総合文化祭」をご存じですか？

今回は和歌山で開催される「紀の国わかやま総文2021」についての特集です。

■全国高等学校総合文化祭

「文化部のインターハイ」とも呼ばれる、全国高等学校総合文化祭というものがあります。芸術文化活動に取り組む高校生たちが、日頃の成果を披露する、高校生最大の文化の祭典です。1977年から開催されており、今年で45回目を迎えます。「全国高総文祭」や「総文(祭)」等の略称でも知られています。

■紀の国わかやま総文2021

開催地は毎年各都道府県の持ち回りで、今回(第45回)は初めて和歌山県で開催されます。実行委員会は県内の高校生によって組織され、大会で使用されるテーマ、ポスター、シンボルマーク、イメージソング等も、県内の高校生が作ったものが採用されています。「紀の国わかやま総文2021」のWEBサイト上でも確認できるので、ぜひご覧になってみてください。

■日程と部門

開催期間は7月31日(土)から8月6日(金)までの1週間と短いですが、「演劇」「日本音楽」「郷土芸能」等の規定19部門と、「特別支援学校」「英語」「軽音楽」の協賛3部門が開催予定となっており、非常に充実したものになることでしょう。

■協賛企業

県内外を問わず、多くの企業・団体が開催を応援しています。わいんももちろん協賛企業です。和歌山印刷所は「紀の国わかやま総文2021」を応援しています!!



紀の国わかやま総文2021公式ポスター



当社WEBサイトのバナー

総務3人娘がお届けする

わいわい インタビュー



私たち総務3人娘が、
社員の経験談を
毎月レポートします。
今月のゲストは、制作部の
小木曾 健太郎さんです!

■仕事で得た達成感は何ですか？

納期や予算など、限られた条件の中でお客様に満足していただける制作物を社員一丸となり作り上げた時。そして、その制作物が、集客・ブランディングにおいて、効果的に機能しお客様に喜んでいただけた時に達成感を感じます。

■苦勞したエピソードはありますか？

デザインは、ただ見栄えが良いだけでは効果的に機能しません。業種やサービス内容、ターゲット層に応じて、的確な表現を用いなければ効果を発揮しません。その点をお客様にご理解いただけない時はご説明に苦勞します。

■つらかったことを乗り越えた工夫って？

現在のコロナ禍において、様々なイベントやキャンペーンが自粛・中止となり、厳しい状況が続いております。ただ、現状を悲観することなく、アフターコロナを見据え社員一丸となって乗り越えているところです。



制作部
小木曾 健太郎さん
(入社13年目)

小木曾さんのデザインで
喜んでくれているお客様は
ホントに多いです!



印刷業界の難解「あるある」をご紹介します！

あるある印刷では、難解な事件(トラブル)が発生している。
今日もまた、天然系工場長のもとに新たな
相談が持ち込まれるのであった…。

あるある印刷の事件簿

事件ファイル16 「ゴースト」

印刷オペレーター：「工場長、大変です！データでは同じ色なのに、印刷すると色にムラが出て同じ色になりません！」

工場長：「すぐにその印刷物を持ってこい！」

印刷オペレーターがそそくさと持ってきた。

印刷オペレーター：「この左右の部分と真ん中の白抜きされた上下の部分
が同じ色のはずなのに、上下だけ濃くなってしまいました。」

工場長：「これはゴーストが出ているな。」

印刷オペレーター：「ゴーストって幽霊の仕業ってことですか？」

工場長：「そんな訳ないだろ。ゴーストっていうのは、インキのバランス
が崩れている時に起こる現象なんだ。白抜き部分の上下だけインキが、
多く出てしまって濃くなっているんだ。」

印刷オペレーター：「この白抜き部分が色に影響を与えているんですね。」

工場長：「そういうことだ！今日は徹夜で作業すれば、なんとか間に合う
から、みんなで頑張ろう！」

印刷オペレーター：「とほほ・・・(涙)」

こんな
トラブル

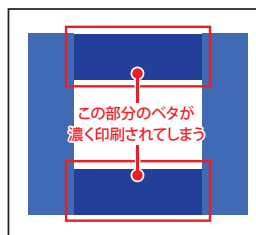
わいんの対策はこれ！

ゴーストとは、インキの流れ方向に沿って平行に並んでいる絵柄が、ほ
かの絵柄の濃度に影響を与えて、あるはずのない濃淡を発生させる現
象のことを言います。

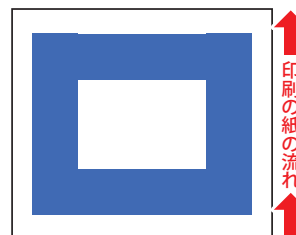
ゴーストは、インキの使用量と供給量のバランスが崩れていることで発
生します。ローラーから版面へのインキの供給量に対して、使用量が追
いつかない場合にゴーストが出てしまい、絵柄によっては完全になくす
ことは困難です。しかし、仕上がりの外に白抜き部分と同程度の面積の
捨てベタを入れることで、インキの使用量のバランスが調整され、目立
たなくすることができます。

わいんでは、印刷前に絵柄を確認し、ゴーストが出るおそれのある絵柄
の場合は生産管理部と相談して、捨てベタなどの対策しています。

●ゴーストが発生したイメージ



●捨てベタを使用した対策イメージ



捨てベタ

走れ、営業マン！！

現在進行形

河合 功人(東京営業所営業部部長:55歳)です！

弊社東京営業所のある東京八重洲、日本橋地区は2027
年の完成を目指して再開発真っ只中。事務所の窓から見
える風景も少しずつではありますが日々変化しています。
弊社居住のビルも来年3月に建替え工事が始まります。コ
ロナ禍で経済活動は停滞していますが時間は止まること
なく進んでいる事を実感。歴史を残しつつ新しい未来へ。
東京オリパラ、コロナ終焉？、東京事務所移転？2027年
迄にどんな歴史を刻むの
か？不安と楽しみを感じなが
ら今日も窓から工事現場を
眺めています。その頃は63
歳か～人生再開発中？



みなさまはじめまして。

柳澤 佐恵子(東京営業所営業部部長補佐:41歳)です！

2月から東京営業所配属になりました柳澤佐恵子と申し
ます。新潟県の津南町出身です。わたしの生まれ育った津
南町は、雪が3メートル以上積もる日本でも有数の豪雪
地帯で、魚沼産コシヒカリの産地でもあります。そんなわ
たしが和歌山県で驚いたこと、まずは食べ物びっくりす
るくらい美味しいこと！食べるも
の全てが感動的な美味しさでし
た。もうひとつ衝撃だったのが、
関西弁の会話を聞くと脳が英会
話と同じ処理をすること！他言語
と認識しているのでしょうか。こ
れから少しずつネイティブスピー
カーの会話に慣れていきたいと
思います。



【わいんニュースレター】 アンケート応募はこちら

ニュースレターのご感想などがありましたら
下記のQRコードからご応募ください。

ご応募いただいた方
の中から抽選でクオカード
(500円分)をプレゼント
いたします。



COCOAR

【AR動画 新企画】 今話題のARを体感できます

「あるある印刷の事件簿」の横にある
イメージイラストをARアプリ【COCOAR】で
読み取るとアニメーションが再生されます。

AR動画をご覧いただくには、
専用アプリが必要となります。
無料ARアプリ【COCOAR】を
右のQRコードでダウンロード
してからお楽しみください。



編集後記

実は、今月号からウラ面2か所がリニューアルされて
います。まず、「事件簿」にAR動画が実装されま
した。ぜひ左のQRコードから専用アプリをダウン
ロードして、「事件簿」のイラストから動画をご覧に
なってみてください。とっても面白いですよ！
それから、アンケートがWEB上で記入する形式に
なりました。FAXだと送りづかった、という方も、
この機会にぜひ感想をお寄せください。記入欄が
なくなり申し訳ありませんが、どうしてもFAXで送
りたい！という方からの感想も今までどおり受け付
けております。これからも「風流印字」をよろしくお
願いいたします。

(編集長: 椿原健太)